

民事訴訟法 (配点 40 点)

以下の【設例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【設例】

X は、Y との間で、Y の買い受ける黒砂糖を X が斡旋し、斡旋料として 1 kg につき金 1000 円を Y が X に支払うとの契約を締結し、同契約に基づき、黒砂糖 4300kg を Y に斡旋して買い受けさせたと主張して、Y に対し、金 430 万円の斡旋料の支払いを求める訴訟を提起した。

原審は、証拠調べの結果（原審においては、Y の代理人とされた訴外 A の証人尋問もなされていた。）、X と Y 代理人 A との間で、X 主張のような数量の黒砂糖の買付けを Y に斡旋する契約がなされ、契約に基づき、X はその主張のような数量の黒砂糖の買付けを Y に斡旋したことを認定し、X の請求を認容した。

Y は、原審が当事者の主張しない代理人との間の契約締結を認定したことは、当事者の申し立てていない事項に基づき認定した違法があるとして上告した。

【設問 1】 (配点 5 点)

訴訟資料と証拠資料の峻別について簡潔に説明しなさい。

【設問 2】 (配点 35 点)

上告理由について検討しなさい。

以上